

「交通遺児等教育手当」寄附に対する感謝状贈呈式が行われました。

（担当課：スポーツ健康課）

①野口会（経済人有志の方々）及び②仙台宮城野ロータリークラブから、交通事故等により親を亡くした子どもたちへの支援として県への寄附があり、それに伴い感謝状贈呈式が行われました。

【概要】

- 期 日 平成31年1月10日（木）
① 15：00から15：15まで ② 16：00から16：15まで
- 場 所 宮城県行政庁舎16階 教育長室
- 寄 附 額 ① 30万円 ② 30万円
- 来 訪 者 ① 櫻井 誠 氏（株式会社サクライ 代表取締役）
鈴木 貴資 氏（株式会社多賀城フラワー 代表取締役）
渡邊 友紀 氏（株式会社渡邊舗装工業 代表取締役）
庄子 友博 氏（株式会社祐文堂 代表取締役）
深谷 晃祐 氏（宮城県議会議員）

② 千葉 健 氏（仙台宮城野ロータリークラブ会長）
小原 喜公夫 氏（同クラブ幹事）
佐々木 幸士 氏（宮城県議会議員）

1

〈交通遺児等教育手当〉

交通事故及び海難事故により親を亡くした子どもを養育する世帯を支援するため、昭和49年に制定された教育手当（子ども一人につき月額3,000円を支給、寄附が多く寄せられた場合は一時金を支給）平成31年1月8日現在、35世帯42名が受給。



①野口会

②仙台宮城野ロータリークラブ



平成30年度みやぎクラフトマン21事業の成果報告会が開催されました。

(担当課：高校教育課)

県内工業系高等学校の生徒が、「ものづくり力」の向上と地域産業への人材育成等を目的として、地域企業や大学等連携して取り組んでいる「みやぎクラフトマン21事業」の実践成果を発表しました。

【概要】

□ 期 日 平成31年1月16日(水)
13:00から16:00まで

□ 場 所 仙台工業高等学校 大講義室

□ 内 容

○実践校報告

- ・ 気仙沼向洋高等学校 「電子機器組立講習会について」
- ・ 第二工業高等学校 「アーク溶接の資格取得に向けた技術講習」
- ・ 伊具高等学校 「クラフトマン21事業とマイスター制度の活用について」
- ・ 村田高等学校 「今年度のクラフトマン21事業について」
- ・ 白石工業高等学校 「冷凍空調機器施工についての技術講習」
- ・ 迫桜高等学校 「地元建設会社から学ぶ地域の大切さ」
- ・ 仙台城南高等学校 「情報デザイン実習の授業支援について」
- ・ 工業高等学校 「インテリア科の取り組みについて」
- ・ 仙台工業高等学校 「平成30年度クラフトマン21事業成果報告について」
- ・ 古川工業高等学校 「“Team DNA”の課題研究における取り組み」
- ・ 黒川高等学校 「ものづくり体験教室について」
- ・ 石巻工業高等学校 「ものづくり体験教室について」
- ・ 登米総合産業高等学校 「5S実践について」

○教員研修報告

- ・ 古川工業高等学校 「OSGテクニカルセミナーを受講して」



東北生活文化大学及び同大学短期大学部と宮城県教育委員会による包括連携協力協定締結式が行われました。
(担当課：教職員課)

東北生活文化大学及び同大学短期大学部と県教育委員会が相互に協力し、学校教育や学術振興及び、地域社会の発展と人材の育成に寄与することを目的に、県内大学等15校目となる包括連携協力協定を締結しました。

【概要】

□ 期 日 平成31年1月16日(水) □ 場 所 宮城県行政庁舎4階 特別会議室
9:15から10:00まで

□ 連携事項

- ◇大学及び学校における教育研究、調査研究
- ◇幼児・児童・生徒・学生に対する学習支援及びキャリア支援の推進
- ◇教員の養成及び研修
- ◇その他協定の目的に照らして必要と認められる事項



3

ソフトバンク株式会社と宮城県教育委員会による連携協定締結式が行われました。
(担当課：スポーツ健康課)

ソフトバンク株式会社と県教育委員会がそれぞれ有する人的・物的・知的資源を有効に活用し、県内の小学校・中学校・高等学校において、ICTの利活用による教育の推進及び地域スポーツ力の向上を図るため、全国の教育委員会で初めて事業連携協定を締結しました。

【概要】

□ 期 日 平成31年1月17日(木) □ 場 所 宮城県行政庁舎4階 特別会議室
13:15から14:00まで

□ 連携事項

- ◇部活動の質的向上
- ◇児童・生徒の体力・運動能力の向上
- ◇ジュニアアスリートの発掘・育成
- ◇競技力の向上
- ◇地域スポーツクラブの育成・支援
- ◇ICT利活用による教職員の働き方改革
- ◇ICT利活用によるプログラミング教育の推進
- ◇その他、ICT利活用による教育の推進
- ◇その他、両者が必要と認めること



4

富谷地区志教育実践発表会が開催されました。

(担当課：義務教育課)

今年度推進地区である富谷市において、小中高等学校が連携を図り、地域の人から学ぶことの大切さや地域の人とつながること・つなげる大切さを理解させ、未来のつくり手として、よりよい生き方を求めていく児童生徒を育てていくことを目的として志教育実践発表会が行われました。

【概要】

□ 期 日 平成31年1月23日(水) □ 場 所 富谷市立成田小学校
13:00から16:30まで

<志教育実践例>

- 富谷市立成田東小学校
第5学年「防災ポケット「結」プロジェクト」
第6学年「小中高連携の地域防災活動」「届けよう、服のチカラ」プロジェクト
- 富谷市立成田小学校
全学年「たてわり活動」
第6学年「災害について備えよう」「世界に目を向けて～“届けよう、服のチカラ”プロジェクト～」
- 富谷市立成田中学校
全学年「地域との防災活動」、第1学年「台湾国際交流」、第1,2学年「働くこと・働く人について学ぼう」
- 宮城県富谷高等学校
第1,2学年「“届けよう、服のチカラ”プロジェクト交流会」
「3コースの特色を生かしたワークショップ・交流会・研究発表」
全学年「アートマイルプロジェクト -タンザニアの高校生との交流-」



第37回全国高等学校弓道選抜大会優勝報告のため、選手及び関係者が副知事を表敬訪問しました。

(担当課：スポーツ健康課)

第37回全国高等学校弓道選抜大会に県代表として出場し、男子団体において優勝した東北学院高等学校弓道部の選手及び関係者が、その報告のため県を表敬訪問しました。

【概要】

□ 期 日 平成31年1月21日(月) □ 場 所 宮城県行政庁舎4階 庁議室
11:00から11:15まで

□ 来訪者 東北学院高等学校2年：秋山 岳杜 伊山 優樹 校長：大橋 邦一
徳永 佳斗 山田 晃巧 事務長：増田 敏
顧問：大場 将孝



<大会概要>

開催日：
平成30年12月24日(月)
～26日(水)
開催地：岡山県岡山市
成績：男子団体優勝

みやぎっ子ルルブルセミナーが開催されました。

(担当課：教育企画室)

子供たちの健やかな成長に必要な生活習慣「ルルブル」を、社会全体で取り組んでいける環境について考えることを目的として、みやぎっ子ルルブルセミナーが開催されました。

【概要】

- 期 日 平成31年1月26日(土)
13:30から15:00まで
- 場 所 宮城野区文化センター パトナシアター
- 内 容 ○平成30年度みやぎっ子ルルブル推進優良活動団体表彰
○平成30年度小学生ルルブルポスターコンクール表彰
○講演「基本的生活習慣で子供の未来が変わる～ルルブルの大切さ～」
講師：川島 隆太 氏（東北大学加齢医学研究所所長）

< ルルブルとは >

しっかり寝ル

きちんと食ベル

よく遊ブで健やかに伸びル



平成30年度「みやぎ高校生フォーラム～私たちの志と地域貢献～」が開催されました。

(担当課：高校教育課)

みやぎの高校生が、日々の学習や経験を通じ、醸成してきた志や将来への思いを、発表や意見交換をとおして共有し、自らが社会で果たすべき役割を考える機会とすることで、「志教育」の一層の推進とみやぎの復興に貢献する人材の育成を図ることを目的として開催されました。

【概要】

- 期 日 平成31年1月26日(土) □ 場 所 宮城県行政庁舎2階講堂及び県民ロビー
12:00から15:40まで
- 内 容 ○ポスターセッション「各校における志教育の取組について」
○地域貢献活動の発表 ①一迫商業高等学校, ②気仙沼高等学校
○意見発表「私の志」 ①仙台二華高等学校, ②加美農業高等学校, ③田尻さくら高等学校
○パネルディスカッション「世代を超えたつながり」
コーディネーター：仙台第二高等学校
パネリスト：南郷高等学校, 築館高等学校, 登米総合産業高等学校, 角田高等学校



「宮城に息づく民俗芸能・伝統工芸」が開催されました。

(担当課：文化財課)

平成28年4月に認定された日本遺産「政宗が育んだ“伊達”な文化」の構成文化遺産になった民俗芸能の上演と、県内に伝わる伝統工芸の実演・ワークショップを行うイベント「宮城に息づく民俗芸能・伝統工芸」が開催され、多数の人で賑わいました。

【概要】

- 期 日 平成31年1月27日(日) □ 場 所 仙台国際センター
10:00から17:00まで
- 内 容 ○民俗芸能の上演
大崎八幡宮の能神楽, 大沢の田植踊, 福岡の鹿踊・剣舞, 秋保(湯元)の田植踊
○伝統工芸の実演・ワークショップ
仙台御筆, 雄勝硯, 宮城伝統こけし, 仙台箆笥



9

第6回宮城県学校給食「伊達な献立」コンクール知事賞表彰式が行われました。

(担当課：スポーツ健康課)

宮城県学校給食「伊達な献立」コンクールに応募した29チームから、7チームが二次審査に進み、過日、今年度知事賞を受賞した登米市西部学校給食センターの表彰式及び受賞を記念して会食会が開催されました。

【概要】

- 期 日 平成31年1月28日(月) □ 場 所 宮城県行政庁舎2階
10:30から11:00まで 食堂「カフェテリアけやき」
- 受賞チーム
登米市西部学校給食センター, 宮城県立支援学校女川高等学園, みんなのお屋ポテト館(利府町)
大郷町学校給食センター, 宮城県立支援学校小牛田高等学園, 美里町立北浦小学校
大崎市田尻学校給食センター

<同時開催行事>

○伊達な学校給食フェア【期間：平成31年1月23日(水)～2月1日(金)】

入賞した7チームの献立を、1日75食、日替わりで提供。

○パネル展示【期間：平成31年1月23日(水)～2月1日(金)】

入賞した7チームのパネル及び平成30年度食育推進啓発ポスターコンクール入賞作品を展示。

10

